

2003年 公民科倫理 2学期中間考查 正解と解説

| 大問 | 問題番号 | 正解 | 正答率 | 配点 | 大問 | 問題番号 | 正解 | 正答率 | 配点 |
|------------|------|----|-----|----|------------|------|----|-----|----|
| 1 42.3% | 1 | 3 | 71 | 2 | 2 | 26 | 2 | 34 | 2 |
| | 2 | 2 | 53 | 2 | | 27 | 4 | 24 | 2 |
| | 3 | 1 | 48 | 2 | | 28 | 2 | 57 | 2 |
| | 4 | 4 | 52 | 2 | | 29 | 2 | 57 | 2 |
| | 5 | 2 | 25 | 2 | | 30 | 4 | 37 | 2 |
| | 6 | 2 | 39 | 2 | | 31 | 2 | 34 | 2 |
| | 7 | 3 | 41 | 2 | | 32 | 7 | 22 | 2 |
| | 8 | 4 | 70 | 2 | | 33 | 4 | 49 | 2 |
| | 9 | 4 | 51 | 2 | | 34 | 2 | 43 | 2 |
| | 10 | 4 | 30 | 2 | | 35 | 1 | 40 | 2 |
| | 11 | 1 | 16 | 2 | | 36 | 3 | 27 | 2 |
| | 12 | 2 | 12 | 2 | | 37 | 1 | 52 | 2 |
| 2 49.1% | 13 | 3 | 72 | 2 | 3 48.3% | 38 | 2 | 9 | 2 |
| | 14 | 2 | 36 | 2 | | 39 | 6 | 32 | 2 |
| | 15 | 3 | 84 | 2 | | 40 | 4 | 50 | 2 |
| | 16 | 4 | 72 | 2 | | 41 | 1 | 53 | 2 |
| | 17 | 4 | 55 | 2 | | 42 | 4 | 33 | 2 |
| | 18 | 2 | 86 | 2 | | 43 | 3 | 43 | 2 |
| | 19 | 4 | 38 | 2 | | 44 | 2 | 62 | 2 |
| | 20 | 4 | 55 | 2 | | 45 | 2 | 46 | 2 |
| | 21 | 3 | 37 | 2 | | 46 | 4 | 88 | 2 |
| | 22 | 1 | 60 | 2 | | 47 | 3 | 60 | 2 |
| | 23 | 3 | 45 | 2 | | 48 | 4 | 57 | 2 |
| | 24 | 1 | 24 | 2 | | 49 | 4 | 61 | 2 |
| | 25 | 3 | 53 | 2 | | 50 | 4 | 65 | 2 |

平均
47.6点

| 点数 | 頻度 | 累積 |
|--------|----|-----|
| 95~100 | 0 | 0 |
| 90~94 | 2 | 2 |
| 85~89 | 1 | 3 |
| 80~84 | 5 | 8 |
| 75~79 | 7 | 15 |
| 70~74 | 16 | 31 |
| 65~69 | 11 | 42 |
| 60~64 | 25 | 67 |
| 55~59 | 19 | 86 |
| 50~54 | 46 | 132 |
| 45~49 | 36 | 168 |
| 40~44 | 66 | 234 |
| 35~39 | 21 | 255 |
| 30~34 | 32 | 287 |
| 0~29 | 33 | 320 |

解説

第1問 (平均正答率 42.3%)

問1 [1] 正解 71%

問題文中の「仏教の教えにもとづいた謙虚な自己反省」という部分を読むと、十七条憲法の知識がなくても、自らを凡夫(愚かな者)とする態度が正解であることがわかるはず。

問2 [2] 正解 53%

最澄の思想は法華經に展開された、法華一乘思想。仏の教えは人の能力に応じて三種類あるとする三乗思想(法相宗の徳一が主張)を否定し、それらは本質的に一つの教えであり、それぞれ差別なく成仏できるとする一切衆生悉有仏性()を唱えた。は唯仏是真で聖徳太子の言葉。は大乗戒と具足戒が逆なら最澄の思想となる。

問3 [3] 正解 48%

これも本文をよく読めば、「宇宙や自然と融和し一体化しようとした日本人古来の宗教的心情」という点から、の「仏の働きと一体化」とある即身成仏のことであることがわかるはず! も完全に違っているわけではないが、最も適当とは言えない。は天台宗に見られる本覚思想、は阿弥陀如来の浄土信仰です。

問4 [4] 正解 52%

『往生要集』は源信の著作!!

行基: 奈良時代の遊行聖, 大仏建立

空也: 平安時代の市聖, 念仏供養

源信: 平安時代の天台僧『往生要集』浄土信仰

一遍: 鎌倉時代の時宗の開祖, 踊り念仏

問5 [5] 正解 25%

法華經に描かれる仏は「久遠の本仏」と呼ばれるもので、永遠の昔に成仏したと考えられ、それが垂迹したのが釈迦であるとする。は未来に仏として出現する弥勒菩薩、は太陽にたとえられるより大日如来、は四十八の誓願より阿弥陀如来

問6 [6] 正解 39%

間違っているところを探す問題は、確実に違うところがどこかを見つけましょう。のように末法思想を否定し、自力修行を強調していたのは道元である。阿弥陀如来の他力にすがろうとするのが法然の立場。絶対他力を唱える親鸞はすべてを阿弥陀如来にゆだねようとします。

問7 [7] 正解 41%

は勸善懲悪をすすめる十七条憲法。は「我を離るべき」という坐禅修行の在り方を説く道元。は法華經流布で日蓮。自然と書いておのずか

ら「しからしむ」と読み、「はからはざる」ことは計らいを捨てるということで、絶対他力の自然法爾をあらわす。

問8 [8] 正解 70%

の『正法眼蔵』は道元。の『立正安国論』は日蓮。の『教行信証』は親鸞。の『興禅護国論』が栄西。

問9 [9] 正解 51%

「坐禅」「仏法の器」「自己を習う」はいずれも道元のキーワード。は という禅僧の言葉。

問10 [10] 正解 30%

浄瑠璃浄土は薬師如来のいとされる浄土。

浄土宗を日蓮は強く非難した。法華經によってこの世に仏国土を実現することが日蓮の主張。したがって、法華經の行者の が正解。

問11 [11] 正解 16%

西部神道: 真言宗系の本地垂迹説による神道

山王神道: 天台宗系の本地垂迹説による神道

伊勢(度会)神道: 鎌倉時代、伊勢外宮の神主度会(わたらい)氏が創始。神道五部書を典拠に、老荘思想、仏教説、陰陽五行説をまじえて発展した。内宮に対する外宮の位置を高めようとしたもの。反本地垂迹説。

吉田神道: 儒仏を混じえない、わが国純粹の神道を主張する。卜部兼俱の唱え始めたもの。

問12 [12] 正解 12%

本文の「すべての事物は自性をもたず空である」という思想は、空論といわれ、ナーガールジュナ(竜樹)によって展開され、その派は中観派といわれた。三論宗の三論とは『中論』『十二門論』『百論』をあらわす中観派の著作である。

の法相宗は別名、唯識宗ともいう。

第2問 (平均正答率 49.1%)

問1 [13] 正解 72%

「間柄」は和辻倫理学のキーワード

問2 [14] 正解 36%

本文2行前には『人間の学としての倫理学』という著作名をあげた。「『風土』の理論も」という文脈から、「地理学」的(40%!)ではなく「人間学」的考察が適当であることがわかるはずなのだ.....

問3 [15] 正解 84%

は朱子学の窮理居敬をあらわす。は茶道などの「わび」。は老子の「柔弱謙下」。が「清き明き心」

問4 [16] 正解 72%

『万葉代匠記』を書いたのは契沖。賀茂真淵は万葉集には天地自然の質朴な古代日本人の

心情が描かれていると考えた。「漢意」の排斥を主張したのは本居宣長。賀茂真淵は「からくにぶり」として批判した。したがって が正しい。

問5 [18] 正解 86%

本居宣長の『源氏物語玉の小櫛』によれば、「もののあはれ」とは人が自然や人事の諸相に触発されて発する感動である。「もののあはれを知る」とは、そのことを通して、最も人間らしく、すなおでしみじみとやさしい情感を催し、その意味で対象を識別し得る能力を具えることであり、それは世態人情に通ずることによって得られる。物語はこういう人間自然の情感をありのままに書き表すところに趣旨があり、儒教仏教のいう教戒とは無縁であるという。

問6 [19] 正解 38%

の漢字伝来以前の日本の古代文字については嘘っぽいように思われるかもしれないが、平田篤胤はまじめに研究していた。もちろん、現代ではその存在は否定されている。 の古事記の注釈(『古事記伝』)を書いたのは本居宣長なので、これが間違ったもの。

問7 [20] 正解 55%

「上下定分の理」は朱子学のいう「理」が天地の中にもあるように人間の間にもあるという考え方。理を窮めることを求める中で、これを明らかにすることができるとする居敬窮理。 心即理と 致良知は陽明学の思想。 の万物斉同は荘子の思想

問8 [21] 正解 37%

は明治期の国家神道。 は平田篤胤の復古神道。 が朱子学と神道の共通性を説く垂加神道

問9 [22] 正解 60%

『養生訓』といえば貝原益軒。 藤原惺窩は朱子学者、林羅山の師匠。 木下順庵の説明については問10の がそれにあたる。 山崎闇斎の弟子、佐藤直方の説明は問10の

問10 [23] 正解 45%

熊沢蕃山は中江藤樹の弟子の陽明学者。 は新井白石。 は藤原惺窩で、家康に推挙した弟子が林羅山。 が佐藤直方

問11 [24] 正解 24%

雨森芳州は木下順庵の弟子で、中国語、朝鮮語に通じていて、津島藩で対朝鮮外交を行っていた。

問12 [25] 正解 53%

中江藤樹といえば、「親孝行」。孝の徳こそが天の道、地の道、人の道と考えた。それを愛敬とまとめた。 は伊藤仁斎「仁愛と誠」がキーワード。

は『養生訓』の貝原益軒。 は『論語』の中の言葉。

問12 [26] 正解 34%

山鹿素行は『聖教要録』で朱子学を批判し、兵法家として、儒学を基礎として 士 としての侍のあり方としての「士道」を説いた。 は武士道を説いた鍋島藩士山本常朝の言葉をしるしたものとされる。「武士道と云は死ぬ事と見付たり」で有名。『弁道』は荻生徂徠の著作。『語孟字義』は伊藤仁斎の著作。

問13 [27] 正解 24%

古義学派伊藤仁斎は朱子や王陽明の孔子や孟子の解釈を否定し、『論語』『孟子』を直接読み解くことを主張していた。朱子学の主要概念である「理」を仁斎がどのようにとらえていたかということについては、当然否定的であることが予想されるはず。ということで五つの選択肢の中で唯一否定的な が正解であることを導く。

問14 [28] 正解 57%

荻生徂徠のキーワードは、古文辞学、先王の道、経世済民、『弁道』。これらを押さえていけば、 があやしいと分かるはず。 は陰陽五行説。 は仁と愛を説いている、愛と誠の伊藤仁斎。 は孝のことを述べている中江藤樹。

問15 [29] 正解 57%

和辻の風土をまとめると以下の通り。

| | | |
|--------|-----------|---------|
| モンスーン型 | 東アジア南アジア | 受容的・忍従的 |
| 牧場型 | ヨーロッパ | 合理的・計画的 |
| 沙漠型 | 西アジア・アフリカ | 対抗的・戦闘的 |

については、和辻は風土を客観的な対象としての自然ではなく、自然と人間の一体的な関わり合いとしてとらえている。

問16 [30] 正解 37%

[31] 正解 34%

[32] 正解 22%

授業プリント「国家主義」をしっかりと見ること!

第3問 (平均正答率 48.3%)

問1 [33] 正解 49%

選択肢の4人はいずれも明六社のメンバー。中村正直はミルの『自由之理』の他、スマイルズの『西国立志編』を翻訳した。 森有礼は明六社の代表であり、初代文部大臣。 西周は「哲学」をはじめとする翻訳語の考案者。 加藤弘之は天賦人權論から国家主義と社会進化論に思想が変遷した。

問2 [34] 正解 43%

北村透谷は浪漫主義の中心的存在。 の自然

主義は島崎藤村など。の白樺派は武者小路実篤、志賀直哉、有島武郎など。教養主義は阿部次郎など。

問3 [35] 正解 40%

人道・天道と推譲は二宮尊徳のキーワード。

正直と儉約 商人の売利は武士の禄と同じ
四民の本質的平等はいずれも石田梅岩の思想。

問4 [36] 正解 27%

三浦梅園『玄語』, 富永仲基『出定後語』

石田梅岩『都鄙問答』 安藤昌益『自然真営道』

問5 [37] 正解 52%

和魂洋才的な開国論。安藤昌益の自然世の思想。明治の福沢諭吉の思想。本居宣長など
国学の仏教批判

問6 [38] 正解 9%

[39] 正解 32%

[38]を の佐久間象山と答えた人が43%いた。佐久間象山のキーワードは「東洋道德、西洋芸術」。横井小楠は儒教思想を基礎として西洋文明の明暗両面を洞察した。プリント参照のこと！[39]は草莽崛起がキーワードの吉田松陰。

問7 [40] 正解 50%

は自由民権論の植木枝盛の抵抗権の思想。

問8 [41] 正解 53%

植木枝盛『民権自由論』 中江兆民のルソー訳『民約訳解』 幸徳秋水『社会主義神髓』
河上肇『貧乏物語』

問9 [42] 正解 33%

中江兆民の恩賜的民権から回復的民権へ漸次変えてゆくべきだとする説として最も適当なのが。

問10 [43] 正解 43%

問題文の「他人に左右されない自己本位」というところからすると、「世間に知ってもらおう」という他人本位的な部分が誤りであることが分かる。

問11 [44] 正解 62%

新渡戸稲造「太平洋の橋」 内村鑑三「戦争が戦争を止めた例はない」 植村正久「国家主義は私造貨幣である」 内村鑑三「武士道に接ぎ木されたキリスト教」

問12 [45] 正解 46%

内村鑑三のキーワードは2つの「J」（イエスと日本）、無教会主義（儀式や教会にとらわれない信仰）非戦論など。ちょうど不敬事件の時内村はクロムウェルの本を読んでしたが、彼自身ピューリタン（カルヴァン派）ではない。

問13 [46] 正解 88%

大逆事件で処刑された無政府主義者といえ

ば幸徳秋水。片山潜はキリスト教社会主義者。労働組合期成会や社会民主党の結成に参画。日本共産党の結成を指導した。河上肇は京都帝国大学教授となりマルクス主義経済学に没頭。教壇を追われてからは労農党に関与し日本共産党に入党。『貧乏物語』 安部磯雄はキリスト教社会主義者。幸徳秋水、片山潜らと社会民主党を結成した同志社・早稲田大学教授

問14 [47] 正解 60%

民本主義の説明なので、当然 吉野作造が正解。柳田国男は無名の「常民」の生活文化を研究対象とする民俗学を確立した。代表作『遠野物語』など 田中正造は足尾銅山鉱毒事件の解決のために努力した自由民権運動家。南方熊楠は世界的な生物・民俗・博物学者。明治政府の神社合祀令に反対した。

問15 [48] 正解 57%

平塚らいてうは女性解放運動家なので、のように単に母性を主張したわけではなく、のように女性崇拜や女性の美を強調したわけでもない。かといって、男性以上の主導権を女性が握ろうと主張したわけでもなく、封建道徳に対する女性自身の意識の変化と、女性の社会的地位の向上を求めた。キーワード、新しい女『青鞥』「元始女性は太陽だった」

問16 [49] 正解 61%

西田幾多郎の著作『善の研究』について、主観客観の区別以前の純粹経験について述べた部分。

問17 [50] 正解 65%

センターに必ず出る趣旨問題。明らかに違うのは「天賦人権の無制限な行使と欲望感情の無制約な発露」が日本に受け入れられた自由ではない。次にはずれるのは「他者や社会との間に対立や葛藤を生まない協調的自己の確立」というところが本文の夏目漱石あたりの説明と矛盾している。

についても「感情や欲望を厳しく律する」という点は個性や感情を重視するロマン主義運動と矛盾する。ということで、が適当